

大学・就職

※ 魅力ある大学づくり支援事業 1億円

順正学園が実施する事業に支援

※ 学園文化都市づくり事業 354万円

※ 医師・看護師奨学金事業 960万円

将来、医師・看護師として市内の医療機関において勤務しようとする学生に対して奨学金を貸付

「子育てするなら高梁市！」のスローガンのもと令和5年度の子育て関連予算のラインアップを紹介します。

高梁市では、18歳までの医療費の無料化に県内でもいち早く取り組み、その他にも子どもを預かるサービスや子育て世帯対象の住宅取得助成、不妊不育治療の補助を実施サポートしてきました。

高等学校

※ 高校魅力化事業 3130万円

広報活動費、部活動支援、地域みらい留学

小・中学校

※ 医療的ケア支援事業 402万円

医療的ケアが必要な児童に対応するため、看護師を派遣

※ 地域部活動事業 207万円

休日の部活動の段階的な地域移行への地域人材確保費用負担

※ 学級編制弾力化事業 337万円

市独自の学級編制実施、市費で常勤講師の配置（小学校30人以下、中学校35人以下）

子どもを産み育てやすい高梁市をめざして

子育てと少子化対策は日本全体の課題です。令和5年4月には「ごども家庭庁」が発足しました。えまます。子育てに悩んでおられるご家族のみなさん、高梁市公式ホームページをご参照いただき支援に結び付けていただければと考えます。

市独自の学級編制実施、市費で常勤講師の配置（小学校30人以下、中学校35人以下）

市独自の学級編制実施、市費で常勤講師の配置（小学校30人以下、中学校35人以下）

市独自の学級編制実施、市費で常勤講師の配置（小学校30人以下、中学校35人以下）

高梁で子育て

令和5年度予算にみる子育て施策

市民生活委員会では、多くの子育て予算について審議を行いました。子育て応援にかかわり、放課後児童健全育成事業の設備や運営の基準、児童福祉法の改正における子育て施策については、議員間でも必要との認識が強く、スムーズな採決になりました。

自動車の運行についての安全の確保や運営基準、業務継続計画の策定について質疑しました。

未就学児

※ おむつ支援事業 651万円

保育所等で紙おむつを支給する。（1、2歳の未就園児におむつ代相当額支援を含む）

妊娠出産

※ 子育て応援チケット事業 60万円

出産後から利用できる子育てサービスの利用券（産後ケア、ファミリーサポート一時預かり）

※ 出産子育て応援金事業 1800万円

妊娠届け後5万円 出生届け後10万円（うち5万円は市独自のポイント）

※ 妊活サポート助成事業・不育症対策支援事業 180万円

妊婦出産支援、不妊治療に補助金

※ 母子保健健康診査事業 2291万円

妊婦や乳児検診、妊婦の初回産科受診費用の助成（1人1万円）

保育士の確保や処遇改善も

総務文教委員会では、子育て世代のテレワーカー支援による保育園の留学事業や、高梁・美咲・吉備中央の3市町連携の子供スタンプラリー、認定こども園に併設される子育て支援センター・子育てカフェについても言及し、十分な子育てや教育が行われること、保育士の確保と処遇改善も併せて質疑しました。